

ふと立ち止まって考えよう
～子どもたちの個性を育む居場所づくり、
地域で行われている支援について～

第74回 「社会を明るくする運動」 逗葉地区の集い

2024 年 **7 月 19 日** (金) **14:00～** (13:30開場)

葉山町福祉文化会館ホール

第 1 部 式典 (14:00～14:25)

- 「社会を明るくする運動」 作文コンテスト 優秀作品の朗読

第 2 部 講演 (14:35～15:55)

- 逗葉地区保護司会『保護司って何？ 支援活動から見えること』
- 稲垣一郎教育長『子どもを取り巻く環境、教育現場の昔と今』
- パネルディスカッション



いながき いちろう
コーディネーター：稲垣一郎 教育長

早稲田大学修了後、神奈川県に高等学校職員として入庁。
県立高校、特別支援学校、県教育局、県立高校副校長、県立高校校長、県教育局総務室ICT推進担当課長、湘南高校校長を経て令和3年4月1日から葉山町の教育長として活躍中

パネリスト：
みずとめじゅんこ
水留純子 氏

南郷中学校区運営協議会地域学校
協働活動推進員として活動中



あいざわ たかこ
相澤寶子 氏

長柄小学校リラックスルームの
ボランティアとして活動中

ふかざわ たけし
深沢武 氏

逗子にある『フリースクールここだね』代表



入場
無料

問合せ

葉山町 町民健康課

電話 046-876-1111 (内線 205) FAX 046-876-1717

Mail tyoumin-soudan@hayama.kanagawa.jp

※託児、手話、要約筆記を希望する場合は、7月5日(金)までにお申込ください。

主催：第74回「社会を明るくする運動」逗葉地区推進委員会

第74回 “社会を明るくする運動”

～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～

“社会を明るくする運動”は、すべての国民が、犯罪や非行の防止と立ち直りについて理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、明るい地域社会を築くための全国的な運動です。昭和26年から始まったこの運動は、国民の皆様の御賛同を賜り、今年で74年目を迎えました。

情報通信技術の進展などにより、私たちのライフスタイルは急速に変化し、飛躍的に便利になりました。一方で、人と人とのつながりが希薄化し、望まない孤独や社会的孤立などの問題も生じています。様々な「生きづらさ」は、私たちの誰もが抱えうる問題であり、ときに犯罪や非行という形となって私たちの社会に影を落とすこともあります。

多様な背景を持つ人々が、お互いのことを理解しながら、共に支え合うことができるよう、包摂的な地域社会の実現を目指すことが重要です。保護司をはじめとする更生保護ボランティアの方々、地域の方々の幅広い御理解と御協力をいただきながら、全ての国民がそれぞれの立場において力を合わせることで、犯罪や非行のない安全で安心な明るい地域社会を築いてまいりましょう。

「人は変わる」ということを信じ、人が「変わっていく時間」を希望を持って受け止めるとともに、本運動の社会的意義や更生保護ボランティアの存在・役割について御理解いただき、「幸福（しあわせ）の黄色い羽根」のもと、本運動に御参加いただきますようお願いいたします。

内閣総理大臣

岸田文雄

100年後も、自然と人を想う町、葉山

HAYAMA



令和7年、葉山町は町制100周年を迎えます



令和6年、逗子市は市制70周年を迎えました

第74回「社会を明るくする運動」逗葉地区推進委員会

葉山町

葉山町教育委員会

葉山町社会福祉協議会

葉山町民生委員児童委員協議会

葉山町人権擁護委員会

葉山地区更生保護女性会

葉山町防犯協会

逗葉地区保護司会

逗子市

逗子市教育委員会

逗子市社会福祉協議会

逗子市民生委員児童委員協議会

逗子市人権擁護委員会

逗子地区更生保護女性会

逗子市防犯協会